

目指せ!なのはな米1等比率95%以上!! ~「R3 JAなのはな米品質向上運動」実施中~

水稻の生育は、田植え以降、遅れは見られたものの、5月5半旬から好天が続いたことにより、概ね平年並みとなっています。
各ほ場の生育状況を確認し、水管理を中心に栽培管理を適切に行いましょう。

水稻の生育状況

《平年比較》

草丈・茎数・葉色：平年並み、葉齢：平年並み～やや遅い

コシヒカリの生育調査結果

なのはな農協管内生育基礎ほ（8カ所）6月14日調査

	田植日	草丈	株当り茎数	m ² 当り茎数	葉齢	葉色
R3平均	5月11日	36.6	19.6	382	8.6	4.3
平年	5月11日	37.7	21.0	397	8.9	4.3

※平年 平成23～令和2年の平均値

1 中干し後の水管理

- ・中干し後は「間断かん水」を行い、土中のうわ根をしっかりと伸ばすとともに、幼穂形成期頃までに足跡の深さが3cm沈む程度のかたさに仕上げましょう。
- ・葉色の急激な低下を防ぐため、中干し後の間断かん水は乾かしすぎないように注意しましょう。
- ・ただし、生育量が多い場合は、過剰籾数や倒伏を防ぐため、強めに田干し（落水期間を長く）しましょう。

2 てんたかくの穂肥

生育は、平年並み～やや遅れています。

穂肥の前に幼穂長や葉色を必ず確認して、遅れずに施用しましょう。

○てんたかくの穂肥の施用時期及び施用量の目安(※)

穂肥	施用時期	肥料名	10a 当り施用量
1回目	6/26～6/28 頃 (幼穂長1～2mm 頃)	追肥3号	10～12kg
2回目	1回目の10日後	追肥3号	12～13kg

※ 5月連休田植え・分施体系の場合

不明な点は、営農指導員や普及指導員にご相談ください。

◎基肥一発肥料を使用したほ場では、**追加穂肥は原則不要です**（過剰な追加穂肥は、稈長を伸長させ、倒伏を助長します。）

3 草刈りの徹底

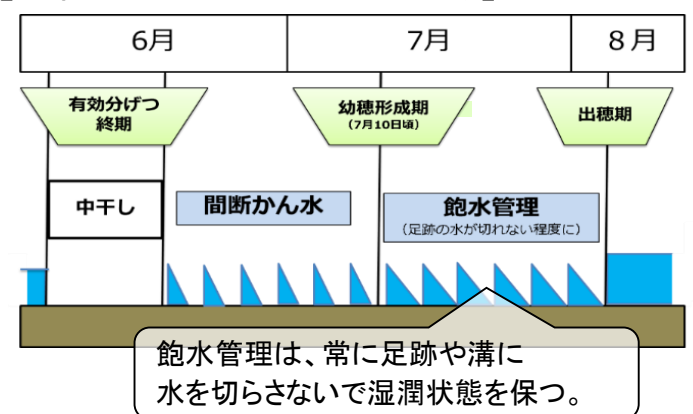
- ・畦畔等の雑草の穂は、カメムシ類の好適なエサとなるので、**穂が出ないように草刈りを徹底**し、地域全体でカメムシ類の発生量を少なくしましょう。
- ・本田内のノビエやホタルイは、アカスジカスミカメの産卵場所となりますので、除草に努めましょう。
- ・麦跡ほ場は、積極的に大豆、園芸作物、緑肥等を栽培し、雑草が繁茂しないよう管理しましょう。また、作付けしないほ場では、早めに草刈りや耕起をしましょう。

水田畦畔等の草刈り運動実施期間：7月1日～10日
＜一斉草刈日：7月3日(土)～4日(日)＞

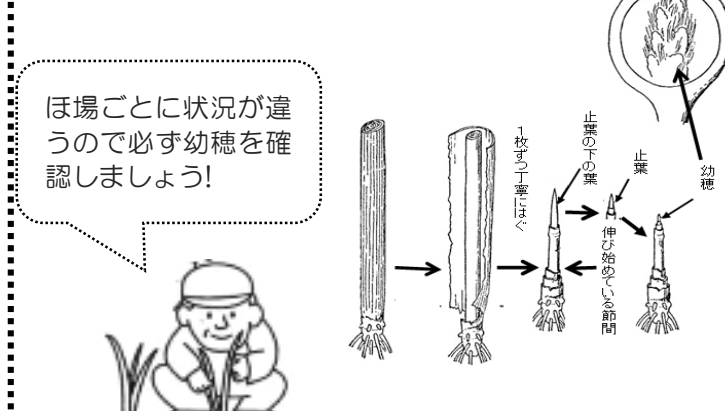
＜草刈りの際は以下に注意＞

- ★ 作業前に草刈機の点検をしましょう。
- ★ 草刈機によるケガに十分注意し、草刈中、近くを人や車が通過する時は、小石等が飛散しないよう注意しましょう。
- ★ 刈った草は、用排水路に流したり燃やしたりしないでください。
また、草刈りで道路を汚したら、すみやかに片付けましょう。

【水管理のイメージ(コシヒカリ)】



【幼穂の確認方法】



畦畔や農道等のイネ科雑草の穂は、カメムシの好適なエサ&生息地となるので草刈りを実施する。



＜主な斑点米カメムシ類＞



農作業の際は、適切な水分・塩分補給やこまめな休憩など、熱中症対策を徹底しましょう！